

ZEH-M 普及に向けた取り組み計画

角文 株式会社

2030 年に新築住宅の省エネルギー基準が ZEH 水準へ引き上げられることを踏まえ、弊社は断熱性能および省エネルギー性能の向上に取り組み、光熱費の削減による経済性の向上と、高断熱化による快適で健康的な住環境の実現に努めてまいります。

また、ZEH デベロッパー登録後は、年間 1 棟以上の ZEH-M 供給を目標とし、関係会社と連携しながら、持続可能な社会の実現に向けて着実に取り組んでまいります。

【ZEH（ゼッチ）とは】

ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは、外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムを導入することで、室内環境の質を維持しながら大幅な省エネルギーを実現し、あわせて再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅をいいます。

【ZEH-M（ゼッチ・マンション）とは】

ZEH-M（ゼッチ・マンション）とは、集合住宅における ZEH の定義であり、年間の一次エネルギー消費量の収支を正味でゼロとすることを目指した集合住宅をいいます。

【ZEH-M 導入実績および目標】

2023 年度実績	2024 年度実績	2025 年度実績
0 棟	0 棟	0 棟

2026 年度目標	2027 年度目標	2028 年度目標	2029 年度目標	2030 年度目標
1 棟	1 棟	1 棟	1 棟	1 棟

【2030 年度における ZEH-M 普及目標】

建物規模	2030 年度における ZEH-M 全体の普及目標	目指すべき水準 以上の普及目標
低層	—	—
中層	—	—
高層以上	100%	100%
全体	100%	